



「働く人々のための安全衛生マネジメントのありかた」 —働く人々の安全衛生確保のためのリスクマネジメント—

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センターでは、安全で安心な社会を構築するための新しい人材（高度リスクマネジメント技術者）を育成することを目指して、全学の協力・連携の下に人文社会科学系と自然科学系とを統合した多様な教育プログラムを展開しています。今日の社会においては、人々が安全なかつ安心した社会生活をいとむことを脅かす数多くのリスクが存在しており、本センターでとり扱っているリスク問題も、産業活動に伴う災害リスクを始め、自然災害リスク、都市リスク、環境リスクなど多岐にわたっています。これらの多様なリスクに対応できる人材育成のために、例えば、安心・安全文化教育論、産業と安全、化学物質の有害性・危険性情報と社会的利用、など文化系と理科系とを融合した多彩な課目を構成し教育を実施しています。あわせて、安心と安全に関する各分野での専門家をまじえた「安心・安全の科学に関する公開セミナー」も実施しています。

今回は、人々の働く場の安全衛生を確保するためのリスクマネジメント（労働安全衛生マネジメント）について、労働安全衛生マネジメント分野の第一線でご活躍されておられるお二方をお招きして、働く人々のための安全衛生確保のありかたと、そのための国際基準の動向についてご講演をいただきます。

ご関心のある皆様の積極的なご参加を歓迎いたします。

主催： 横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター
「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」実行委員会
(文部科学省科学技術振興調整費新興分野人材育成プログラム)

協賛： 社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会（予定） 中央労働災害防止協会（予定）
建設業労働災害防止協会（予定） 特定非営利活動法人 安全工学会（予定）
社団法人 土木学会安全問題研究委員会（予定） 財団法人 労働科学研究所（予定）
株式会社 労働新聞社（予定） 株式会社 労働調査会（予定）
横浜国立大学リフレッシュ教育コース
TOBAC（東京湾岸地域大学間ネットワークによる社会人キャリア・アップ運営協議会）

日時： 平成18年10月13日（金曜日） 14:00～17:00

場所： 横浜国立大学 教育文化ホール（大集会室）

定員： 150人程度

参加費： 無料

講演予定 (1) 公開セミナー開催挨拶

横浜国立大学 安心・安全の科学研究教育センター長

関根和喜

(2) 働く人々の安全を確保するための基準の国際的な動向

中央労働災害防止協会 国際安全衛生センター 所長

守山栄一氏

(3) 働く人々の安全を確保するためにいま何をすべきか

(社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 会長

沼野雄志氏

申込方法： ①氏名、②所属、③連絡先住所、④電話番号、⑤Fax番号、⑥E-mailを記載の上、
下記にFAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

*「公開セミナー第3回参加申込」と題記してお送り下さい。

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5

横浜国立大学安心・安全の科学研究教育センター（担当：鈴木、小林（剛））

FAX：045-339-4294, E-mail：anshin@ynu.ac.jp

TEL：045-339-3776, URL：http://www.anshin.ynu.ac.jp/

